

## 第18回 奥多摩むかし道に行く

第1支部 (株) モリヤマ  
監 事 森山孝治  
平成16年7月24日  
晴れ時々くもり

猛暑の続く7月、熱中症になるからやめたら…と家族に言われながら、7月24日(土)、第18回ハイキング同好会《奥多摩昔みちに行く》に参加。途中、コンビニでおにぎり3個、ペットボトルの水を二本買う。前日に用意してくれた凍ったスポーツドリンクと合わせて三本。これで万全。

新宿駅で、幹事の乾氏に会い、AM 7:44、ホリデー快速に乗車。青梅駅で事務局長の小塚氏が乗車。若い頃はよく山に行っていたそうですが、10年位前、山でケガをしたとかで、それ以来の久しぶりのハイキングとか。終着奥多摩駅近くで、常連の小野寺氏も合流し、だんだんにぎやかになってきた。

奥多摩駅で、全員集合。今回は、今までにない参加人数で、前記の3名のほか、幹事の磯部氏、原氏を含め総員10名の出発になりました。さっそく、駅前からバスに乗り、もうすぐ奥多摩湖という水根で下車。

昔みち入り口で、元気な間に集合写真。乾幹事の話では、最初少し登りで、あとは奥多摩駅までだらだらした下り道。昔みちは奥多摩駅までだが、あまりにも楽なので、鳩ノ巣駅まで6時間ほどの行程を予定しているとの事。

最初の少しの登りが始まる。10分登ったが、あとはだらだらの下り道。そう思いながら、眼下に広がる小河内ダムをながめる。それにしても暑い。ペットボトルの水を飲み飲み進む。途中、つり橋のある惣岳溪谷で小休止。例によって、乾氏先頭でどンドン走る。最後尾で小塚氏、私、追い付くと出発。水少なくなる。奥多摩駅まで5kmの地点で登りになる。今まで多少のアップダウンを繰り返していたので、この登りは一気に足に来た。

ほかの人とはともかく、奥多摩駅から鳩ノ巣までは電車にすることを決意。登ったところで昼食になる。水なくなる。とうとう水をもらうはめになる。乾氏は、水をほとんど飲まないそうだ。あとで飲むビールがまずくなるからだそうで、熱中症になったらどうするのと皆に笑われる。食事の後20分ほどで奥多摩駅に到着。あまりの暑さで、結局全員奥多摩駅までとし、駅前で打ち上げ、ビールにありつく。お疲れ様でした。